

## 中国三峡ダム地域の環境調査で報告された甲虫類の新種

中国の長江（揚子江）をせきとめて、三峡に巨大なダムを建設する計画は、すでにかかなりの程度まで工事が進んでいるが、着工に先だつ1993年から1995年までの3年間にわたって、大規模な環境調査が実施された。調査結果のうち、昆虫類とクモ類に関する部分がこのほど出版されたが、2巻で総計1847ページに及ぶ大部のものなので、全貌をここに紹介するのはむずかしい。それで、日本の甲虫類研究に関係の深い新記載種だけを、とりあえず一覧にまとめておきたい。報告書の書名その他は、下記のとおりである。

「長江三峡庫区昆虫」楊 星科（主編）。ii+ii+i+ii+xx+i+x+1847ページ，8原色図版（上下2巻）；1997年1月発行。重慶出版社，重慶。[Insects of the Three Gorge Reservoir Area of Yangtze River. Ed. YANG Xingke. ii+ii+i+ii+xx+i+x+1847 pp., 8 col. pls. (in 2 vols.); Jan. 1997. Chongqing Publishing House, Chongqing.]

甲虫類は621-973ページ（上巻）に収められ，30科802種が掲載されている。そのうち新種として記載されたのは，下記の34種である（掲載順）。

ガムシ科：*Laccobius (Macrolaccobius) ziguiensis* JIA

ジョウカイボン科：*Prothemus biforatus* WANG

タマクスイ科：*Cybocephalus intermedius* YU

テントウムシ科：*Clitostethus nigrifrons* YU, *Nephus (Geminosipho) ziguiensis* YU, *N. (G.) wushanus* YU, *N. (G.) bilinearis* YU, *Pseudoscymnus bivalvis* YU, *P. gibbosus* YU, *Scymnus (Pullus) hirsutus* YU

ハムシダマシ科：*Cerogria nodocollis* CHEN, *C. ommalata* CHEN, *Chlorophila melagena* CHEN

コガネムシ科：*Copris inaequabilis* ZHANG, *Onthophagus (Serrophorus) oblongus* ZHANG, *O. (Strandius) changshouensis* ZHANG, *O. (Indachorius) platypus* ZHANG, *Melichrus flavescens* ZHANG, *Tanyproctus sanxiaensis* ZHANG, *Holotrichia (Pledina) wangi* ZHANG, *H. wangerbaoensis* ZHANG

カミキリムシ科：*Neotrachystola superciliata* PU

ハムシ科：*Pedrillea flavipes* YU, *Japonitata concaviuscula* YANG, *J. confragosa* YANG et LI, *J. striata* YANG et LI, *Fleutiauxia glossophylla* YANG, *Cneorania melanocephala* YANG, *Gallerucida asticha* YANG, *Griva curvata* YU, *Hespera abdominalis* WANG, *Stenoluperus puncticollis* WANG, *Trachyaphthona rugicollis* WANG, *Batophila costipennis* WANG

ただし，調査によって採集された甲虫類の大多数が，この報告書に収録されたわけではない。その証拠に，テントウムシ科が66種，コガネムシ科が97種，カミキリムシ科が70種，広義のハムシ科にいたっては256種も記録されているのに，ハネカクシ科はわずかに5種，ゴミムシダマシ科も7種しか報告されていない。さらに残念なのは，森林保護区として有名な神农架が調査地域に含まれているにもかかわらず，後翅の退化した地上性の種類がほとんど記録されていないことで，大規模な開発によって真っ先に減じるこういう飛べない虫こそ最重要視されるべきであった。

(上野俊一)